

給 与 支 払 報 告 収 入 にかかる給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

特 別 徴 収															※ 年 度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度										
◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。																											
令和 年 月 日 小 鹿 野 町 長 殿										給（特与別徴支収義払務者）	所在地		〒										特別徴収義務者指定番号				
											フリガナ												宛 名 番 号				
											氏 名 又 は 名 称												担 連 当 絡 者 先	所 属			
											個 人 番 号													氏 名			
											又 は 法 人 番 号													電 話		内線()	
										一個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載																	

給 与 所 得 者	フリガナ	氏 名	生 年 月 日	個 人 番 号	受 給 者 番 号	1 月 1 日 現 在 の 住 所	異 動 後 の 所 住	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異 動 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
			年 月 日					円	月 から 月 まで	円	年 月 日		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)

1. 特別徴収継続の場合														新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を			
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者番号	新規	法人番号											月分(翌月10日納入期限分)から			
	所在地	〒		担 連 当 絡 者 先	所 属							徴収し、納入するよう連絡済みです。					
	フリガナ				氏 名							受給者番号					
	氏 名 又 は 名 称				電 話	内線()						納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から 番号を記入 1. 必要 2. 不要				

2. 一括徴収の場合			左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。	
理由	右から 番号を記入	1. 異動が令和4年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和5年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)
			月 日	円

3. 普通徴収の場合		※町記入欄
理由	右から番号を記入 1. 異動が令和4年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和5年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	

【提出先】 〒368-0192 埼玉県秩父郡小鹿野町小鹿野89番地 小鹿野町役場税務課 住民税担当

5
一月一日から四月三十一日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。

- 1 黒のボールペン又はペンで記載してください。
- 2 「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。
- 3 ※印の欄は、記載しないでください。
- 4 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。ただし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。